

1 次の各問に答えよ。(各5点)

(1) $\log_3 24 - \log_3 8$ を計算しなさい。

$$\log_3 24 - \log_3 8 = \log_3 \frac{24}{8} = \log_3 3 = 1.$$

(2) $3^{\frac{1}{3}} \times 9^{\frac{4}{3}} \div 27^{-\frac{1}{3}}$ を計算しなさい。

$$3^{\frac{1}{3}} \times 9^{\frac{4}{3}} \div 27^{-\frac{1}{3}} = 3^{\frac{1}{3}} \times (3^2)^{\frac{4}{3}} \div (3^3)^{-\frac{1}{3}} = 3^{\frac{1}{3}} \times 3^{\frac{8}{3}} \div 3^{-1} = 3^{\frac{1}{3} + \frac{8}{3} + 1} = 3^4 = 81.$$

(3) $f(x) = x^2 + 3x - 1$ に対し、 $y = f(x)$ の点 $(-2, f(-2))$ における接線の方程式を求めなさい。

$$f'(x) = 2x + 3, f'(-2) = -1, f(-2) = -3 \text{ より, 接線の方程式は } y = -(x - (-2)) - 3 = -x - 5.$$

(4) 不定積分 $\int (x^2 + x + 2) dx$ を求めなさい。

$$\frac{x^3}{3} + \frac{x^2}{2} + 2x + C.$$

(5) 定積分 $\int_{-1}^1 (x^3 + 2x - 1) dx$ の値を求めなさい。

$$\int_{-1}^1 (x^3 + 2x - 1) dx = \left[\frac{x^4}{4} + x^2 - x \right]_{-1}^1 = -2$$

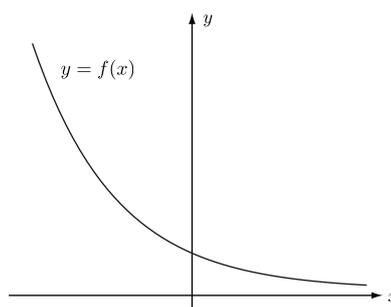
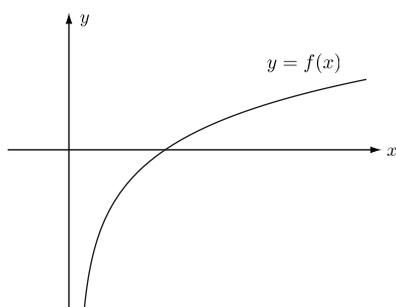
(6) 一般項が $a_n = 5 - 3n$ で与えられる数列 $\{a_n\}$ は等差数列か等比数列か答えよ。さらに $\{a_n\}$ の公差または公比を求めよ。

公差が -3 の等差数列。

2 次の図はある関数 $f(x)$ のグラフである。各グラフの $f(x)$ としてもっとも近いものを (ア) ~ (カ) の中から選べ。(各10点)

(1) (オ) $f(x) = \log_2 x$

(2) (ウ) $f(x) = 2^{-x}$



3 漸化式 $a_{n+1} = 3a_n - 4$ (ただし $a_1 = 2$) で与えられる数列 $\{a_n\}$ の階差数列 $\{b_n\}$ の一般項を求めよ。(10点)

$b_{n+1} = a_{n+2} - a_{n+1} = (3a_{n+1} - 4) - (3a_n - 4) = 3(a_{n+1} - a_n) = 3b_n$. したがって、階差数列 $\{b_n\}$ は公比が3の等比数列である。初項は $b_1 = a_2 - a_1 = (3a_1 - 4) - a_1 = 2a_1 - 4 = 2 \times 2 - 4 = 0$. 以上のことから、 $\{b_n\}$ の一般項は $b_n = 0$.

4 $f(x) = -\frac{x^3}{3} + x^2 + 3x - 4$ について以下の問いに答えよ. (各 10 点)

(1) $f(x)$ の極値を求めなさい.

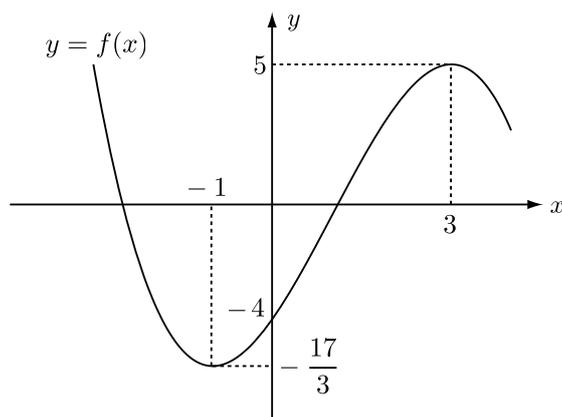
(2) $y = f(x)$ のグラフの概形を描きなさい (前問で求めた極値, y 切片の情報を図中にわかりやすく書き加えること).

$f'(x) = -x^2 + 2x + 3 = -(x-3)(x+1)$. したがって, $f'(x) = 0$ となるのは $x = -1$ と $x = 3$ のときである. 増減表は以下のようになる;

x		-1		3	
$f'(x)$	-	0	+	0	-
$f(x)$	減少	$-\frac{17}{3}$	増加	5	減少

したがって, $f(x)$ は $x = 3$ のとき極大値 5, $x = -1$ のとき極小値 $-\frac{17}{3}$ をとる.

$f(0) = -4$ より, グラフの y 切片は $(0, -4)$.



5 $y = x^2 - 6x + 5$ と $y = 2x - 2$ のグラフで囲まれる部分の面積を求めなさい. (20 点)

$0 = (2x - 2) - (x^2 - 6x + 5) = -(x^2 - 8x + 7) = -(x - 7)(x - 1)$ より, 2つのグラフは $x = 1$ と $x = 7$ の点で交わる. $y = x^2 - 6x + 5$ は下に凸の放物線だから, $1 < x < 7$ の範囲では直線 $y = 2x - 2$ の方が y の値が大きい. したがって, 求める面積は

$$\int_1^7 \{(2x - 2) - (x^2 - 6x + 5)\} dx = \int_1^7 (-x^2 + 8x - 7) dx = \left[-\frac{x^3}{3} + 4x^2 - 7x \right]_1^7 = 36.$$